様式 10 令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名

33_岡山県

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
33346和気町	①学校運営上の課題	01 教職員の時間外勤務の是正	月当たりの時間外業務は小学校は月36時間、中学校は月70時間と小学校については前年に比べ改善されているが、中学校は時間外業務が常態化していることが課題である。	5小中学校に教師業務アシスタントを配置し、教員の事務業務の負担軽減を図っている。	各本部会長、地域学校協働活動推進委員、ボランティア、教員を対象とした町主催の研修会を年1回実施する。学校教育の目指すビジョンの共有、協働活動推進員の役割の周知などに取り組んでいく。	推進員の役割が明確化されることにより、教員の業務負担が軽減され、地域との協働が進む。	教職員の月当たり時間外業務の平均時間数	小36 中70	その他	小45 中45	小33.9 中58.1	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた。 ・各本部委員、地域学校協働活動推進員、ボランティア等を対象とした研修会を実施した。参加者の満足度も非常に高く、研修会の実施により、お互いの悩みや情報を共有することで今後の活動へ活かしていくきっかけとなった。 ・昨年度から研修会を実施したことでボランティアや推進員の役割を各々が意識したことにより、教員の業務負担が軽減され、時間外業務の削減に効果がみられた。